

1 ナースコールシステム
で選択にあたって

2 Vi-nurse

3 NFシステム

4 ハンディナース
対応個別線式
ナースコール

5 ハンディナース
システム

6 連絡システム

7 ナースコール
Renovest

8 FAGUS

9 緊急通報装置

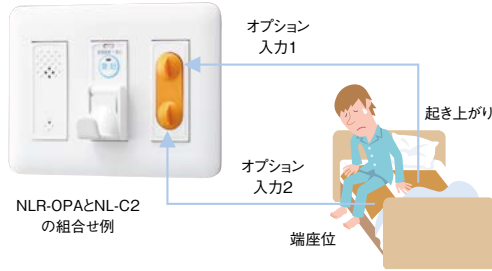
10 地域包括
ケアシステム業務
支援ソフトウェア

11 保守メンテナンス
について

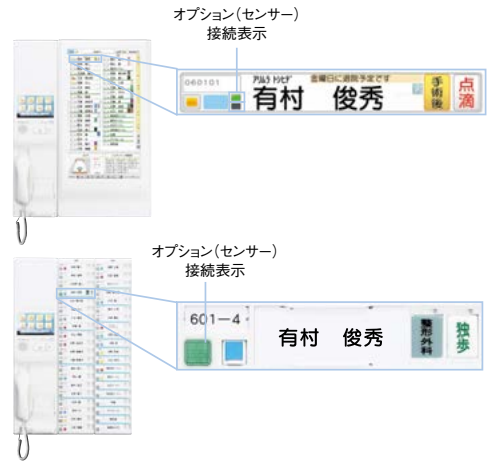
センサー (市販品) は2種類接続できます

オプション (センサー) コンセントには、2種類のセンサー (市販品) が接続可能。例えば、起き上がり検知のベッドセンサーと、端座位検知のサイドセンサーを併用といった使い方ができます。

使用条件 → P.386 参照



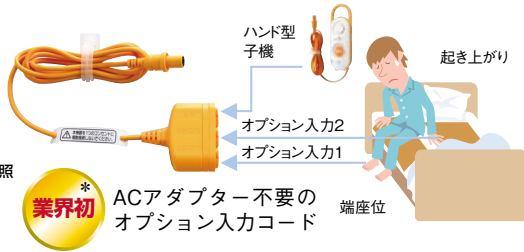
センサーを接続すると、ナースコール親機の緑色のボタン (またはLED) が点灯します。注意の必要な患者さんがひとめでわかります。



オプション (センサー) 入力端子のないコンセントにも、後からセンサー (市販品) を接続できます。

使用条件 → P.386 参照

*弊社調べ



業界初 電池のいらぬワイヤレス大型呼出ボタン

患者さんの状態に合わせて設置場所が選べる、大型呼出ボタンです。送信機 (呼出ボタン) は自己発電方式を採用しているので、電池がいりません。



業界初 受信機はACアダプターが不要なのでスッキリ設置。



*弊社調べ

マルチハートコール (特殊呼出スイッチ)

患者さんの状態に合わせて使える1台4役の特殊呼出スイッチです。センサーが反応する感度を調節できます。



業界初 夜間でもセンサーの位置が分かる常夜灯付きです。

選べる4つの呼出方法



*弊社調べ

呼出握りボタン用オプション

呼出握りボタン用大型ボタン



呼出握りボタンを大型ボタンとして使用するためのケースです。

呼出握りボタン用アタッチメント



握りボタンを使用しない場合に装着します。

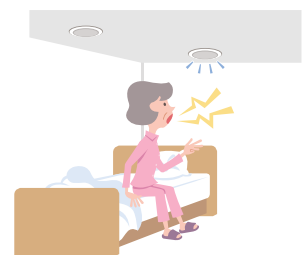
オートセンス (保護観察室) 対応

患者さんが大きな声を出すと、マイクが感知して呼び出します。

業界初 すべての親機で対応できます。(専用親機は不要)

*スピーカーはオートセンス専用品 (NL-SP-AS) をご使用ください。

*弊社調べ



自動感知